

日刊木材新聞

発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区木場2-24
編集・営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
経路・販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
https://jfpj.jp/
eメール info@jfpj.co.jp
購読料 1ヵ月 6,750円
©日刊木材新聞社 2025
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

伝えたい。木材が刻む歴史と未来
創刊80年
木材建材ワイフワ
Japan Lumber Reports
電子版

信用を商う木材総合問屋
株式会社 **ダイワコム**

本社 東京都府中市西府町三ノ三ノ二二〇
電話 ☎04-736-1111(代)
埼玉本店 埼玉県日高市森戸新田七九ノ一
電話 ☎04-298-4411(代)
電話 ☎04-298-4411(代)

- ### 主な記事
- ▽2面 住友林業 オリジナル洗面化粧台を発売
 - ▽3面 チップ商況(西日本) 伐り旬と定修で需給緩和
 - ▽4面 九州版 高崎県森林林業協会・九州木青会
 - ▽5面 統計・指標
 - ▽6面 ウッドフォーラム
 - ▽7面 東海西部「秋季特別市」上地木材感謝祭

E150大断面構造用集成材の製造開始

ファーストウッド

中高層木造建築向けに市場開拓

ファーストウッド(東京都武蔵野市、大野也社長)の大野工場(福井県大野市)は、大断面集成材のJAS認定を取得し、ダフリカラ松のラミナを使用したE150など高強度大断面集成材の生産を始める。中高層木造建築物などの需要を視野に取り組んでいく。生産能力は月間100立方メートルで、需要に応じて増産も可能という。

同社は飯田グループ(太平洋製作所)、大野ホールディングス(飯田集成材用縦型プレス機GHD)傘下で、プレカット、集成材製造などを行う。大野工場は第一工場内のモルタルラインを撤去し、その後大断面集成材製造のためのクロスカットソー(飯田工業)、MSR(同)、フィンガジョイントライン



ダフリカラ松の大断面構造用集成材

E150(異等級構成)、E150(同一等級構成)で、短辺150×210mm、長辺1000mm、長さ12mまでの製品を生産する。接着剤はレゾルシンノールフェノール接着剤を使用し、F☆☆☆☆も取得している。今後はE170や国産材の杉、カラ松などの樹種追加も進めている。

造作用集成材も **JAS製品** で

TSC 株式会社 ティ・エス・シー
〒292-0838 千葉県木更津市湊浜2-1-53
TEL/0438-37-0206 FAX/0438-37-2349
ホームページ http://www.syusei-tsc.com

インドの製材業者と協働

ヤマハ(浜松市、山浦敦社長)はインドの製材業者・オーパリー・グループと、同材の持続可能な森林保全・管理を目的に連携協定を締結した。今後3年にわたる、アコースティックギターやエレキギターに利用されるローズウッドの植林と材料の利便性検証等について、現地の研究機関や政府機関と協力し、サステナブルな森林保全モデルの構築を進める。

インドローズウッドは、ギターの側板や裏板に使われる楽器用材で、インド南部の固有林を中心に伐採されるが、森林内での天然更新ができていないことが課題となっていた。

国内初、Jークレジット預金取扱開始

調達先は全国7団体・企業から

商工組合中央金庫

商工組合中央金庫(東京都、関根正裕社長)は国内初となるJークレジット預金について、Jークレジットの調達先を全国の木材団体・企業7者に決めた。同サービスは定期預金で、満期日に金利に加えて、Jークレジットによる排出CO₂オフセットを付与するもの。

同社は1月から初回 円を募集し全額を販の2024年度募集分 売。25年3月10日からとして、総額100億 26年3月10日まで1年

間の預け入れを開始した。1社5000万円から、満期日に所定の金利と元本5000万円につき、5.1%のオフセットを付与する。

クレジット調達先は、北海道庁、秋田県林業公社、栃木木材工業(栃木県)、江間忠志

た企業は森林保全活動企業として環境貢献に参加できる。

中国木材は2000トンのクレジットを販売した。同社は11年に山林購入を始め、社有林面積は全国で約1万1000ヘクタール。創出されたJークレジットの2622社のプロジェクトが24年6月に承認され、同社の創出分として森林Jークレジット8000トンのクレジットを販売した。今回担当したクレジットも熊本県で、今

後は奈良県や山口県、広島県の社有林でも準備を進めている。

江間忠志ホールディングスは中部圏を中心に6200ヘクタールの森林を所有。このうち浜松市内の109ヘクタールが今年7月に初めて承認された。11年10月には、同社の創出分として森林Jークレジット5000トンのクレジットを創出している。今回の取り組みを機に「Jークレジットの市場拡大、需要喚起に期待したい」と話した。

Jークレジットは、省エネ設備導入や森林管理などにより削減・吸収された温室効果ガスの量を「クレジット」として国が承認し、売買する制度。排出削減が得意な企業がクレジットを購入することで、排出削減目標達成を目指すほか、得意な企業の事業支援につながる。日本では23年10月に東京証券取引所でカーボン・クレジット市場が開発されるなど、企業を結びつける場も増えている。

燃料チップ製造に定評のパフォーマンスをお届けしています

ウッドハッカー・メガシリーズ **Wood Hacker Mega**

未利用材等から均質な切削チップを大容量・低コストに製造。中型から超大型モデルまでクローラー自走式・トラック搭載式・牽引式・電動定置式等幅広くラインアップしています。

MEGA561DL
CAT製 480 馬力エンジン
最大処理径 560mm、最大処理能力 150 m³/h
大容量処理能力をコンパクトなボディにまとめ、高い機動性を備えた国内主流モデル

For a green world **RYOKUSAN 緑産株式会社**

本社/ 神奈川県相模原市中央区田名3334 ☎042(762)1021 FAX 042(762)1531
支社/ 北海道江別市豊帆花園町1番地の2 ☎011(381)6711 FAX 011(381)6722

営業所/ 北見 ☎0157(66)7122 帯広 ☎0155(38)2756
道南 ☎0138(83)7590 盛岡 ☎019(681)3577
橋本 ☎0287(47)7066 熊本 ☎096(381)7537

お問合せはこちら ☎042(762)1021
sales@ryokusan.co.jp
https://www.ryokusan.co.jp